

平成20年2月16日開催経工会幹事会議事録

1. 日時 平成20年2月16日(土) 19:00 から
1. 場所 金沢工業大学校友会会議室
1. 出席幹事 宮元、百万、高木、福田、井上、池野、村田
1. 議題
 - (1) 平成20年度経工会事業計画についての大学理事会の審議の報告
 - (2) 経工会入会記念パーティの開催準備について
 - (3) H20.1.20(日)開催の異業種交流会の報告について

1. 議事の経過及び結果

定刻に至り、会長が開会を宣し、議事録の作成者に百万副会長を指名し議事に入った。

(1) 平成20年度経工会事業計画についての大学理事会の審議の報告

宮元会長から、「2月14日開催の大学理事会において各同窓会の事業計画の内容と実施に伴う予算審議が行われた。平成20年度経工会事業計画に係る予算請求は、別紙の平成20年度事業計画(後日、会長からデータ送付があった時点で改めて配信)にある20年度経工会予算請求書の額が全面的に認められた。他の理事からは異業種交流会の会場は、大学を使えば無料との意見があったが、「会の後の懇親が重要と認識しており理解してもらいたい。」と答弁した。また参加者が研修会も異業種も同一で身内の会という域を脱していないとの批判もあったが、「経工会HPや会報こぶしで開催を告知しており、参加者数の増が芳しくないのは、我々の力不足といわざるを得ない。」と答えた。さらには、研修会の開催に当たっては、報告書を提出が必要との意見があり、今後は、すべからく報告書を作成し対応せざるを得ない。」との報告があった。

(2) 経工会入会記念パーティの開催準備について

先に宮元会長より「卒業記念パーティという名称では、趣旨の問題でこぶし会からの助成が受けられない。前回の幹事会に提出した20年度事業スケジュールの注釈にも記載しておいたが、経工会入会記念パーティに名称を変更することを了解してもらいたい。」との提案があり、幹事一同了承した。

次に、高木副会長より「経工会入会記念パーティ準備の第2回連絡幹事会を2月6日(水)12:00から大学の14・302-2室において開催し、9研究室から1名ずつの連絡幹事と高木、内藤、栗島が参加した。会費(入会費5,000円、パーティ会費3,500円)については、先に徴した研究室以外の分を柴田研究室と倉島研究室の大田君を除き徴収した。柴田研究室の8名分については、後日、高木さんが1月23日に新規開設した北国銀行野々市支店の経工会口座に振り込んでもらうこととなっている。パーティ助成費用3万円を連絡代表幹事の中島君(池田研究室)に交付した。パーティの概要についてはスカイホテル勤務の栗島幹事が説明し、経工会の準備としては、色紙とペンは当日(3月18日)丸谷幹事が持参することとし、撮影は、学生幹事がメディアカードを購入して(経工会負担の備品)経工会に提供してもらうことになった。また、受付、写真、ビンゴ、司会、景品の買出し

は、連絡幹事に一任した。連絡幹事の中には、経工会入会のメリットを問う者が多くいることから、入会の意味を納得できるよう説明してもらいたいとの要望もあった。これについて「同窓会は、商売ではない。いうなれば自分の実家を愛する気持ちと同じであり、出身学科の発展向上を一心同体でバックアップする組織である。活動内容については、総会や、HP、会報の作成等があり、さらなる充実を図り広報していきたい。」と説明した。」との報告があった。

さらに、百万幹事から「当日は、経工会資料として入会案内を配布すべきである。未完成なので早々に完成させたい。原稿は、百万が校正し、製作は高木副会長から内藤幹事長に依頼してもらいたい。また、今後の利用を考慮し、会則は、先に HP で変更を公開した 20 年 4 月施行を掲載したい。」との提案があり、了承された。

(3) H20.1.20（日）開催の異業種交流会の報告について

池野幹事から「H20.1.20（日）開催の異業種交流会について、その週に内容の要約を講師の鈴木先生に確認した上で経工会 HP に掲載した。別紙のとおり鈴木先生を含め 18 名の参加者を数え盛会であった。」との報告があった。

以上をもって 21：10 に会は終了し、次回の幹事会を 3 月 15 日(土)に開催することとして散会した。